

2011年 第16回エコ&サーフ2011
磯ノ浦ビーチクリーンフェスタ I N磯の浦ビーチ (イソコ) 開催報告
(追悼・2011ビーチクリーン)

— 感謝・御礼 —

開催日時：平成23年9月11日(日) 午前8:00～午前9:30

開催場所：和歌山市磯ノ浦海岸全域

主催者：(社)和歌山県体育協会加盟団体 和歌山県サーフィン連盟

後援：和歌山県・和歌山市・和歌山県教育委員会・(社)和歌山県体育協会

和歌山海上保安部・(財)和歌山水上安全協会

日本サーフィン連盟(NSA)・日本サーフィン連盟大阪支部

日本サーフィン連盟和歌山支部・日本プロサーフィン連盟

世界プロサーフィン連盟日本支部・サーフライダーファンデーション

NPO法人ガイアライン・NPO法人パラダイムクリーン

国立大学法人和歌山大学・磯ノ浦管理運営委員会

協力：NPO法人グローバル・スポーツ・アライアンス(GSA)

大阪湾環境保全協議会・波伝説・なみある・BCM・i92波通

南紀の自然を守る会・御坊自然を守る会サーフィングクラブ

南紀サーフィングクラブ・中紀の自然を守る会

和歌山県内各サーフショップ・サーフィン関係メーカ企業等

ビーチクリーン参加者：和歌山県内・近畿各地から**総計1500名以上**にて開催。

<開催報告>

平成23年9月11日(日)・第16回 エコ&サーフ2011ビーチクリーンフェスタ I N磯ノ浦ビーチ(イソコ)を開催しました。この日は、第4回和歌山県知事杯関西アマチュアサーフィン選手権大会開催予備日でもあり、丁度東日本大震災から半年にあたる日での開催でもありました。第4回和歌山県知事杯は、台風12号の甚大な被害状況により今年度は中止次年度引継ぎ大会とさせて頂き、東日本大震災・台風12号により被災された海を愛する仲間たちを含む多くの住民の方々のご冥福を祈りつつ、日本サーフィン連盟ACT事業及びNPO法人グローバル・スポーツ・アライアンス環境保護事業と連携のビーチクリーンを開催させて頂きました。

開会式には、当連盟顧問 鶴保庸介参議院議員秘書坂本氏にもお越し頂き、東日本大震災・台風12号にて亡くなられた皆様のご冥福を祈る黙祷からスタートしビーチクリーンを開催致しました。海でサーフィンを楽しんでいたサーファーが全員海から上がり、磯ノ浦海岸にいる全ての方々で行うこのビーチクリーン活動は、毎年の恒例事業となっています。夏の日差しがまだ残る残暑厳しい中、台風12号により打ち上げられた、がれ木等、沢山のゴミの収集に、善意あるボランティアの方々、海を愛するサーファー、磯ノ浦海岸を愛するサーファーの皆様のおかげで、見違える程の美しいビーチなり無事

終了する事が出来ました。

ゴミの排出総数は、約7トン程になりました。(別添・添付写真参照)

この事業には、大阪湾環境保全協議会様からゴミ袋の協力提供もあり、他多くの関係機関・関係諸団体様のご協力があって開催する事が出来ています。心から感謝申し上げます。また、今年は、いろいろな意味で大自然から、改めて、自然の猛威と尊厳と言う事を心から痛み感じる得る事が出来た年でもありました。この毎年開催しているビーチクリーン活動の他にも、自分で！個人で！出来る！環境保護活動も更に積極的に進んで活動をする事が自然の恩恵に感謝すると言う事につながる今年の第16回エコ&サーフ2011 磯ノ浦ビーチクリーンフェスタでした。参加された皆様、この文面を通して心から感謝御礼申し上げます。誠にありがとうございました。感謝・合掌

尚、台風12号により甚大な被害を受けた新宮市・那智勝浦町の海岸清掃事業に和歌山県サーフィン連盟としてボランティア活動の募集を今月中に連盟ホームページにアップ致します。是非沢山の方々のご参加を心からお願い申し上げます。

皆様の心ある活動が、和歌山県の環境・美化・地域貢献・防災安全・体育振興・経済効果につながっていきます。今後とも和歌山県サーフィン連盟の事業運営にご指導ご協力を賜りますよう心からお願い申し上げ、エコ&サーフ2011 磯ノ浦ビーチクリーンフェスタIN磯ノ浦ビーチ(イソコ)の報告とさせていただきます。皆様のご協力に心から感謝御礼申し上げます。

感謝・御礼

平成23年9月12日

(社)和歌山県体育協会加盟団体 和歌山県サーフィン連盟

会長 梅本利樹 理事・役員 一同

<エコ&サーフ2011 磯ノ浦ビーチクリーンフェスタ開催報告画像(写真)>

